

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、幼児、児童および生徒の発育状態および健康状態を明らかにすることを目的としています。

## 2 調査の対象

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、中等教育学校および高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校（園）」という。）に在籍する満5歳から17歳（平成28年4月1日現在）までの幼児、児童および生徒。

## 3 調査事項

- (1) 幼児、児童および生徒の発育状態（身長、体重）
- (2) 幼児、児童および生徒の健康状態（疾病・異常）

## 4 調査の期日および方法

調査は、「学校保健安全法」により毎年6月30日までに実施されている学校における健康診断の結果に基づいて行いました。

## 5 標本抽出の方法

この調査における標本抽出の方法は、発育状態調査が層化二段無作為抽出法、健康状態調査が層化集落抽出法で、抽出手順は次のとおりです。

- ① 学校種別ごとに、幼児・児童・生徒の数に応じ、学校を層化する。
- ② 調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割り当て学校数を求める。
- ③ 各層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。
- ④ 抽出された学校から、発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象幼児・児童・生徒を抽出する。健康状態調査については、調査実施校の在学者全員を対象とする。

## 6 調査実施校数等

滋賀県における調査実施校（園）数、調査実施対象者数および抽出率は、次のとおりです。

表1 滋賀県の実施状況

区分	総数		実施調査校（園）数 (校(園))	発育状態調査		健康状態調査	
	学校(園)数 (校(園))	幼児、児童、 生徒数(人) A		調査対象者数(人)	抽出率(%)	調査対象者数(人)	抽出率(%)
				B	B/A	C	C/A
幼稚園	208	8,070	32	1,214	15.0	1,767	21.9
小学校	227	82,412	58	5,568	6.8	33,076	40.1
中学校	108	42,884	37	4,143	9.7	19,602	45.7
高等学校	62	39,625	26	2,336	5.9	20,918	52.8
合計	605	172,991	153	13,261	7.7	75,363	43.6

(注)・調査対象者数は、幼稚園および幼保連携型認定こども園については5歳児のみ。高等学校については、満18歳以上の生徒および通信制課程の生徒は除きます。

- ・学校（園）数には、幼稚園に幼保連携型認定こども園、中学校に中等教育学校（前期課程）、高等学校に中等教育学校（後期課程）がそれぞれ含まれています。幼児、児童、生徒数には、幼稚園に幼保連携型認定こども園、中学校に中等教育学校（前期課程）、高等学校に中等教育学校（後期課程）の幼児、児童、生徒数がそれぞれ含まれています。
- ・年齢は平成28年4月1日現在の満年齢です。
- ・抽出率は、幼児、児童および生徒総数に占める調査対象者数の割合です。

## 7 本年度調査の変更点

### (1) 発育状態調査票の変更

調査項目「座高」を削除

### (2) 健康状態調査票の変更

調査項目「寄生虫卵保有」を削除

調査項目「せき柱・胸郭」を「せき柱・胸郭・四肢の状態」とし、四肢の状態を調査項目に追加